

2026年度 看護学科 総合型選抜Ⅱ期

入学試験過去問題 (解答例)

小論文

問1 解答例 200字以内

現代における老年期は、後期高齢者と称される75歳からが適当であると考えます。令和の時代になって、人生100年とも言われるようになり、仕事上の定年もかつての60歳から65歳、そして70歳までになるケースもあり、なかには70歳になってからも働き続ける人が多くなってきています。60代はほぼ働く年齢となっているので、老後をゆっくりと過ごす老年期と言い難く、70過ぎの75歳からが適当であると思います。

(200字)

問2 解答例 200字以内

現代の女性の平均寿命は87歳ぐらいに伸びていると思います。著者は1988年より、女性の社会進出が進む後世において、女性の平均寿命が下がる可能性があると考えたようですが、医学の進歩により男女とも平均寿命が伸びています。更に言えば、令和の世になっても日本は男女平等において後進国で、女性が男性と全く同じ仕事環境や健康上良くない状況になっていないため、予想に反して女性の平均寿命は伸びているのだと考えます。

(200字)